

# 瑞浪市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について

資料 3

## ●教育・保育事業

区分		令和 2 年度		計画内容			
		計画値	実績値	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
1号認定・2号認定 (教育ニーズあり)	量の見込み	403	278	374	355	345	347
	確保方策	500		500	500	500	500
2号認定 (教育ニーズなし)	量の見込み	394	506	366	353	339	342
	確保方策	598		598	598	598	598
	特定教育・保育施設	598		598	598	598	598
3号認定 (0歳児)	量の見込み	16	7	18	20	22	23
	確保方策	50		50	50	50	50
	特定教育・保育施設	37		37	37	37	37
	特定地域型保育事業	13		13	13	13	13
3号認定 (1・2歳児)	量の見込み	171	180	182	183	186	190
	確保方策	190		190	190	190	190
	特定教育・保育施設	165		165	165	165	165
	特定地域型保育事業	25		25	25	25	25

●地域子ども・子育て支援事業

事業名	事業の概要	令和2年度				計画内容				
		区分	単位	計画値	実績値	実施状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
延長保育事業	保育認定を受けた子どもを通常の利用日及び時間以外で保育所等において保育を実施する事業	量の見込み	実人数	33	45	6箇所（公立園3・私立園3）で実施しています。就労形態の変化等による保育ニーズの高まりから利用者が増加しています。	32	31	30	30
		確保方策		73			73	73	73	
放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業	量の見込み	実人数	238	183	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、計画内容を下回る利用実績となりました。	246	258	266	266
		確保方策		300			300	300	300	
子育て短期支援事業	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童を、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業	量の見込み	年延べ人数	14	0	2施設と利用契約を締結していますが、利用者はありませんでした。	14	14	14	14
		確保方策		14			14	14	14	
地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業	量の見込み	月延べ人数	22,250	11,649	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、計画内容を大幅に下回る利用実績となりました。	22,469	21,844	21,531	21,219
		確保方策		箇所			4	4	4	4
一時預かり事業（幼稚園）	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間の時間帯に、保育所等において一時的に預かり必要な保護を行う事業	量の見込み	年延べ人数	—	—	当市では実施していません。	—	—	—	—
		確保方策		0			0	0	0	
一時預かり事業（保育所等）	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間の時間帯に、保育所等において一時的に預かり必要な保護を行う事業	量の見込み	年延べ人数	630	572	私立園2施設で実施しています。新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、計画内容を下回りました。	662	695	729	766
		確保方策		800			800	800	800	
病児・病後児保育事業	病気・病後の回復期にある児童について、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業	量の見込み	年延べ人数	258	0	令和2年度より、病児の受け入れを開始しました。新型コロナウイルスの影響等により利用者はありませんでした。登録者は増加しています。	258	258	258	258
		確保方策		490			490	490	490	
ファミリー・サポート・センター事業	児童の預かり等の援助を受けることを希望する者と援助を行うことを希望する者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業	量の見込み	年延べ人数	86	8	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、計画内容を大幅に下回る利用実績となりました。	85	84	81	77
		確保方策		86			85	84	81	77
利用者支援事業	教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業	量の見込み	箇所	2	2	妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため、令和2年度に「子育て世代包括センター（基本型・母子保健型）」を設置しました。	2	2	2	2
		確保方策		2			2	2	2	
妊婦健康診査事業（妊婦健康診査費用助成事業）	妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業	量の見込み	年延べ回数	239	245	妊娠届出をした方に対して、妊婦健康診査受診表を交付し、妊婦健康診査費用の助成を行いました。	235	233	228	223
		確保方策		—			—	—	—	

乳児家庭全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業	量の見込み	実世帯数	239	229	乳児家庭の全ての家庭を訪問しました。継続して支援が必要な家庭には、関係課と連携を図り必要な支援に繋がっています。	235	233	228	223
		確保方策		—			—	—	—	—
養育支援訪問事業	養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業	量の見込み	実世帯数	15	29	子育て世代包括センター設置により、家庭児童相談員、健康づくり課、子育て支援センター、子育て支援課など連携が強化されました。訪問件数は年々増加しています。	14	14	14	14
		確保方策		—			—	—	—	—
実費徴収に係る補足給付を行う事業	保護者の世帯所得の状況等を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の必要な物品の購入に要する費用等を助成する事業	量の見込み	—	—	—	中京幼稚園・みたけ幼稚園の園児7名に対し、副食費に係る補足給付を行いました。	—	—	—	—
		確保方策		—			—	—	—	
多様な事業者の参入促進・能力活用事業	特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業	量の見込み	—	—	—	新規事業者の参入はありませんでした。	—	—	—	—
		確保方策		—			—	—	—	